

# 外科から救急へ



大阪府泉州救命救急センター  
SENSHU TRAUMA AND CRITICAL CARE CENTER



地方独立行政法人 Rinku General Medical Center  
りんくう総合医療センター

# 専門性をもって救急の道へ

## エンジニアから救急医へ

私が医師となるきっかけとなったのは東日本大震災でした。それまでに工学系の大学院を卒業し、一般企業で働くエンジニアでした。仕事内容はやりがいがあり、充実した日々を過ごしていました。そんな中、世の中をひっくり返すような大震災が発生、混沌とした状況で自分には何ができるのかと疑問を持ったことが医師を目指すきっかけとなりました。災害時に困っている人を助けられるのは救急医と考え、路線変更、医師になりました。

救急医は様々なサブスペシャリティを持つ先生方で構成され、様々な場面でそれぞれの先生方のサブスペシャリティが必要になります。私の軸は災害であり、特に震災などの外傷が発生する場面で人を助けることができる外傷外科医になることを目指して進んできました。その結果、外傷患者数の多い泉州救命センターで働く機会を頂き、一人前の外傷外科医となれるよう日々修練を積んでいます。

## 救急科専攻医 募集中

お問い合わせはこちらから  
[rinkudrs-concierge@rgmc.izumisano.osaka.jp](mailto:rinkudrs-concierge@rgmc.izumisano.osaka.jp)

